



AKATSUKI
JAPAN

日本一丸



THE ROAD TO GREATNESS



買取大吉 CUP
KAITORI DAIKICHI 2026

2026.8.15 SAT 19:00
TIPOFF



日本代表 VS 韓国代表



有明アリーナ ARIAKE ARENA (東京都江東区)

※出場選手はFIBA バスケットボール ワールドカップ2027 アジア地区予選 WINDOW2 出場選手。©FIBA

OFFICIAL PROGRAM



お陰様で
リユース業界店舗数



高く売るなら、大吉。

買取
大吉

DAIKICHI 
KAITORISENMON

*2026年6月現在
※国内店舗に限る(直営店/FCの合計)
※ブランド品・貴金属・お酒などの買取を行う業態(個人向け店舗)において
※リユース業界における個人向け買取店舗数(直営店/FC)に関する市場調査
※未来トレンド研究機構調べ
※調査期間:2026年2月1日~2026年3月31日

TIMETABLE

買取大吉カップ2026(東京大会)

バスケットボール男子日本代表国際試合

男子日本代表チーム vs 男子韓国代表チーム

2026年8月15日(土) TIPOFF 19:00

15:00 場外 AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE オープン
有明アリーナカフェ・キッチンカー オープン

17:00 開場 / 場内ブース オープン

18:25 頃 AKATSUKI VENUS® オープニングパフォーマンス

18:28 選手入場

18:56 選手紹介

日本国歌独唱【MANATO (BE:FIRST)】

スターティング 5 紹介

TIP OFF

HALF TIME AKATSUKI VENUS® ハーフタイムパフォーマンス
有明アリーナカフェ・キッチンカー クローズ
※ハーフタイム終了までオープン

21:00 頃 試合終了
場外 AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE クローズ

※開場時間および、場外 AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE のオープン・クローズ時間を含めた当日スケジュールは、都合により予告なく変更になる可能性があります。

※「場外 AKATSUKI JAPAN OFFICIAL STORE」は当日の観戦チケットをお持ちでない方でもご利用いただけます。



DAI OKETANI

DAI SUKE YOS HIMOTO



強度の高いディフェンスで 道を切り拓く

激戦を見据えるHCとACの信頼関係

桶谷大HC × 吉本泰輔 AC

FIBA バスケットボールワールドカップ2027への出場権獲得を懸けた

FIBA バスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window4を控える男子日本代表。

この買取大吉カップ2026・SoftBank CUP2026(東京大会)は、

そこに向けているいろなことを確認する絶好の機会になっている。そこで、チームの継承と進化を推し進める桶谷 HCと

ディフェンスを担当する吉本 ACにインタビューを実施。旧知の仲だからこそ語れる互いへの信頼や、

実戦で見えた手ごたえと課題、今後の強化ポイントについてじっくりと話を聞いた。

——桶谷HCと吉本ACは以前からプライベートでも交流が深いとお聞きしています。お二人だからこそ知っている、相手の意外な素顔や信頼を寄せる一番の理由は何でしょうか？

桶谷HC ダイス(吉本AC)は大阪人なので、たまに小ボケをかますのがお茶目ですね。ダイスが7月24日にメジャーリーグ・ニューヨーク・メッツの本拠地で始球式をしたときの映像が共通の友人から送られてきたので感想を聞いたところ、「マウンドの高さが予想以上だった」とお茶目な返事が返ってきました。一方コーチとしては誰に対しても公平性を持っていて、変に迎合するのではなく厳しいこともしっかり選手に伝えることができる。また、FIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window3の韓国戦で状況が悪くなったとき、すごく冷静に僕と話をしてくれて助かりました。エナジーと冷静さを兼ね備えているところは信頼できるなと思います。

吉本AC 小ボケのことでいえば、選手にメッセージを伝えるとき、ずっとシリアスだと大変なので何かに例えてテンポを変えることが多いのですが、それが桶さん(桶谷HC)には小ボケに見えることがあるみたいです。でも、桶さんも京都人なので、僕の発言をニヤニヤ笑って見ていて……。好きですよ？ HCとしては、ACである僕の特徴をすごく生かそうとしてくれるのが分かり、すごくやりやすい環境を作ってもらっていると思います。オフェンスを担当しているライアン(リッチマンAC)とも「いいチームを作っていけそうだね」という話をしています。

——新体制発足から時間を重ね、チームの戦術的浸透や雰囲気において、当初思い描いていた「継承と進化」は現在どの程度まで進んでいますか？

桶谷HC FIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選でいうとWindow2からWindow3にかけては戦術的なクオリティはかなり上がってきていて、誰がコートに入ってもトランジションからの得点が増えてきたのはよかった点です。その反面、まだ手数が少ないとも思っています。これから新たに入ってくる選手も出てくるので、時間と相談しながら、戦術の質だけではなく量の部分を増やしていきたいなと思っています。具体的には、ピックアンドロールやゾーン、プレスディフェンスといったディフェンスカバレッジの数を増やして実際のゲームでも使っていけるようにしたいと思っています。

——吉本ACは主にディフェンス面の戦略戦術を担当されていますが、そうした役割分担についてはどう思っていますか？

吉本AC アメリカではNBAにかぎらずアメリカンフットボールでも細分化されているので、スペシャライズするところがあるのはいいことだと思います。これまでFIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window2と3を戦ってきましたが、今後につながっていくという手ごたえはあります。

——吉本ACの構築するディフェンスから、ライアンACが設計するオフェンスへ繋げるトランジションにおいて、桶谷HCが最も強調しているポイントは何ですか？

桶谷HC トランジションで走るというスピードやクイックネスは確実に男子日本代表の武器になっています。ただ細かく見ると、ディフ

ェンスからオフェンスへは良くなっていますが、オフェンスの終わり方が悪く、FIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window3の韓国戦ではターンオーバーから22得点を許してしまいました。そこは課題で、ベース&スペースの整理をしっかりしていくテコ入れが必要だと思っています。

吉本AC ディフェンスのベーシックな部分に関しては少しずつ浸透してきていて、これからは細かい部分を突き詰めて水準を上げるという次のステップに進んでいけると 생각합니다。実際、ディフェンスからオフェンスへのファストブレイクに関しては、FIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window3でいいところがたくさんありました。ただ、オフェンスからディフェンスに関しては、どういうショットで終わるのかもターンオーバーしないことにつながってくるので、ファウルで止めるのかなども含めてもっと構築していかなければならないところだと僕も思っています。

——買取大吉カップ2026・SoftBank CUP2026(東京大会)において、あえて実戦で試したいトライ&エラーのテーマがあれば教えてください。

桶谷HC FIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window4に入る前に、まず、どの選手のコンディションが上がってきているのかをしっかりと見て、ロスターの12人を選びたいと思っています。また新しい選手がチームに合流した場合、実戦でしか出てこないカオスがあると思うので、そこでどんな課題が出てくるのかを確認したいとも思っています。

——八村塁選手、河村勇輝選手が加われば大きく違った雰囲気になると予想されます。

桶谷HC 一人変わるだけでコート上の役割がガラッと変わるのがバスケットボールなので、どのように役割をスライドさせていくのかは大事な部分になると思います。また僕は、個人がしっかりといてないとチームの総合力が大きくなり、と思っているので、その意味では二人が加わることでチーム力は確実にアップします。あとは、そのケミストリーをどれだけ上げられるか。みんながチャレンジしないといけない部分だと思っています。

吉本AC 二人ともチームのコンセプトの理解力は高いと思うので、あとはチームとしてのエクスキュージョン(遂行力)のレベルを上げていければと思っています。

——通なファンに、買取大吉カップ2026・SoftBank CUP2026(東京大会)でぜひ見てほしい注目ポイントの一つ挙げてください

桶谷HC 誰が出ても強度の高いディフェンスができることです。特に啓生(富永)はFIBAバスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window3の時よりも格段にディフェンスがよくなっています。ディフェンスがいいとプレータイムが増え、プレータイムが増えると彼の得点力がさらに生きてきます。期待している一人です。

吉本AC 僕もディフェンスのアグレッシブさを見てほしいです。相手の足元に入るクイックネスや、統制の取れた組織的な動きのディフェンスに注目していただければと思います。

強度の高いディフェンスで 道を切り拓く

激戦を見据えるHCとACの信頼関係

桶谷大HC × 吉本泰輔AC



PROFILE 桶谷大

1977年12月23日生まれ／京都府出身／川崎ブレイブサンダースHC／高校卒業後に単身渡米し、アリゾナ州立大学でコーチングを学ぶ。帰国後、bjリーグの大分ヒートデビルズでキャリアをスタートさせる。その後、琉球ゴールデンキングスではbjリーグ時代に2度、2022-23シーズンのBリーグで1度の優勝を成し遂げ、2025年には天皇杯制覇。緻密な戦術と選手の自主性を引き出す指導力に定評がある。



PROFILE 吉本泰輔

1981年5月23日生まれ／大阪府出身／高校卒業後に渡米しジョージア大学で選手として活動したあと、フォーダム大学院を経て指導者の道を歩み始め、NBAのシカゴ・ブルズやミネソタ・ティンバーウルブズ、ニューヨーク・ニックスなどでビデオコーディネーターやアシスタントコーチを歴任。日本人として初めてNBAサマーリーグでヘッドコーチを務めるなど、本場アメリカで培った世界基準の戦術眼と指導力が高く評価されている。

りそなグループ B.LEAGUE 2026-27 SEASON
2026年9月22日(火)開幕



B.LEAGUE
PREMIER



B.LEAGUE
ONE



B.LEAGUE
NEXT

公式戦が全試合観られるのは
バスケットLIVE だけ!

プロリーグからアマチュアまで国内バスケットボールの試合が見放題!



**AKATSUKI
JAPAN**

日本代表



B.LEAGUE

男子プロリーグ



W LEAGUE

女子トップリーグ

**SOFTBANK
WINTER
CUP 2026**

学生バスケ

バスケットLIVEのご登録はこちら ▶



**ソフトバンクは日本のバスケットを
全力で応援しています。**

SoftBank

スポーツの力を、 ともに創る力へ。

スポーツの取組を通じて、日本生命がめざす未来。

多くの人々に楽しさや夢・感動を与え、生涯にわたり、健康と心の豊かさをもたらす。
スポーツにはその力があると、私たちは考えます。
だからこそ、日本生命は、100年近くにわたり、全国の人々のスポーツへの興味・関心を高め
オリンピック・パラリンピックの発展にも貢献しながら全力で挑戦するアスリートと、
全力で応援するすべての人を支え続けてきました。
日本全国、あらゆる地域の一人ひとりに寄り添ってきた
私たちにしかできないことを、これから。
スポーツを通じて「支え合い」の輪を地域・社会に広がっていきます。



日本生命

Play, Support.

2035年

年のありたい姿

スポーツの力で、あらゆる人と地域社会が
つながる起点となることで、

『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の
実現に貢献する

2032年

日本中の人・地域社会を
つなぎ合わせる役割を担い
共創による創出価値を最大化

コミュニティ活性化のために、企業・団体と地域住民
をつなぎ合わせるプラットフォームの役割を担い、
最も社会価値を創出する企業をめざします。

2029年

共創の仕組みを継続的に発展させ
社会価値を拡大

全国各地で多様な企業・団体が共創する仕組みを
継続的に発展させ、スポーツを活用した地域課題
の解決と新たな社会価値の創出をリードします。

2026年

地域の企業・自治体と共創し
全国の地域課題と向き合う

全国規模で地域の活力や一体感を育みながら、
「支え合い」の輪を広げ、ともに課題解決に取り
組める仕組みづくりを発展させます。

日本全国、
約1,500の営業拠点から、
約7万人の従業員が応援中!

スポーツの力を生かし、 人・地域社会・地球環境のサステナビリティ向上に貢献

全国におけるスポーツ応援活動を通じた「5つの提供価値」

人

心身の健康増進

すべての人がスポーツを
通じた運動習慣や交流
機会によって、心身の健康
を増進させ、自分らしく幸
せを感じられること

未来世代の健全な成長

すべての子どもにスポーツ
による成長機会を提供し、
自分らしく夢や希望をも
って心身ともに健全に成
長していくこと

DE&Iの浸透・共生

すべての人がスポーツを
通じた交流機会により多
様な他者を受容・共生し
ながら、自分らしく幸
せを感じられること

地域社会

地域社会の活性化

スポーツを通じた交流機
会の提供で地域の活力
や一体感を育み、地域
社会の課題解決に向け
た共創意識・行動を促
すこと

地球環境

豊かな自然環境の継承

スポーツを通じて地域
のつながりと自然環境
課題に対する意識を醸
成し、共創による自然
環境課題の解決に寄
与すること

スポーツを通じた
「支え合い」の輪を広げて約1世紀

社会価値を創出する取組を通じた「従業員エンゲージメントの向上」

街の真ん中にスポーツがある。

スポーツが街を動かす

エネルギーになっている。

ここは LaLa arena TOKYO-BAY。スポーツの大会やライブイベントが行われる大型アリーナです。なぜ街の真ん中にアリーナが？それは三井不動産が街づくりにスポーツの力を活かしているから。スポーツの楽しさや感動をもっと日常的に味わってもらいたい。そして、スポーツをする人、観る人、応援する人のつながりを生み出して街をもっと盛り上げていきたい。スポーツのワクワクを街のエネルギーに変えているんです。スポーツで街が一つになるなんて、ちょっと素敵じゃないですか？



さあ、街から未来をかえよう

**BE THE
CHANGE**


三井不動産
MITSUI FUDOSAN


AKATSUKI
JAPAN

JBAオフィシャル街づくりパートナー

未来を変える薬。

地球には、薬でアプローチできない
病気がまだ半数以上あるらしい。
けれど中分子という新たな技術を使えば、
これまで手が出せなかった病気に
立ち向かえるようになるという。

できそうもない、だからつくるんだ。

創造で、想像を超える。



CHUGAI

中外製薬

 ロシュグループ

周りに感謝しながら 頑張りたい

大ケガを乗り越えて

佐々木隆成

アキレス腱断裂の大ケガから見事に復活を果たした佐々木。
長期離脱を経たからこそ得られた視点の変化や、
FIBA バスケットボールワールドカップ2027
アジア地区予選 Window3での手応えと課題、
そして今後に向けた熱い意気込みを語ってもらった。

——昨年5月のアキレス腱断裂という大ケガから復帰し、再び男子日本代表として活動されていますが、感慨深いものがあるのでは？

ちょうどコンスタントに男子日本代表の活動に呼んでいただいていたときにケガをしたので、一度自分の気持ちをリセットする必要がありました。当初は完全に復帰できるという保証もなかったのも、まずはケガを治すことにフォーカスしていて、男子日本代表に復帰できるかどうかは考える余裕すらありませんでした。ところが術後の経過が予想以上によく、『また男子日本代表に戻ってプレーしたい』という思いが芽生えてきました。実際、再び男子日本代表に呼ばれてFIBA バスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window3で戦えたことはとてもうれしく、これからは周りに感謝しながら頑張っていきたいと思っています。

——リハビリ中はどうにバスケットボールに対するモチベーションを維持していたのですか？

『治ったとしてもプレースタイルは変えないといけなかも』と考えたこともありました。ただ本当によかったのは回復が予想以上だったこと。日に日によくなっていくという実感があったので、結構楽しみながらリハビリができました。

——以前のようなハードなペイントアタックや速い展開に持ち込むプレーに戻るにあたり、身体やメンタル面で恐怖心やためらいはありましたか？それはまったくなかったです。実際スピードも落ちたという感覚はなく、ケガをする前の20m走は2.90秒でしたが、復帰後すぐに測ったところ2.96秒とほぼ同じでした。今測ると2.90秒より速くなっている気がします。

——長期間コートの外からチームメイトのプレーやベンチの雰囲気を観察したことで、どのような心理的变化やアップデートがありましたか？プレーしている側からと外側からでは見える景色がまったく違いました。外から見てみると、『シューターが3ポゼッション連続でボールに触れていない』ということが冷静に分析できますし、『あっ、あいつ今すねているな』という心理的なことまで分かります。それは復帰してからも役立っていて、仲間の心まで考えたプレーが少しずつですができるようになってきたと思っています。

——FIBA バスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選 Window3で中国、韓国と戦ってみて、ご自身のパフォーマンスについての感想を教えてください。

ペイントタッチの部分は通用したと思います。桶谷HCからもその部分は求められていて、男子日本代表にはいいシューターが揃っているの、自分がペイントタッチしてズレをつくってからパスを供給することができればみんながプレーしやすくなると思います。一方課題はペイントタッチ後の判断で、自分で行くのかパスをさばくのか。その判断力をもっと磨いていきたいですし、その上で試合全体の流れを判断することも大切だと思っています。

——買収大吉カップ2026・SoftBank CUP2026(東京大会)では、佐々木選手のどんなプレーに注目していればいいですか？

オフェンス面はもちろん、相手ガードにどのようにプレッシャーをかけているかというディフェンス面を見てほしいです。今回選ばれているガードの中では一番身長が高いので、そうした面も生かしてチームに貢献したいと思っています。

PROFILE

1996年5月2日生まれ／ポイントガード／180cm／三遠ネオフェニックス所属／山口県出身／バスケットボール選手としては大きくはないものの片手ダンクシュートを決める卓越した身体能力を持つ。そのスピードを生かしたペイントアタックだけでなく、3Pシュートを含むシュート力にも定評がある。昨年5月にアキレス腱断裂の大ケガを負うも懸命なリハビリを経てコートへ復帰。ベース&スペースをテーマにしている男子日本代表において、攻守でバランスよく体现できるポイントガードとしての活躍が期待されている。



molten[®]
feel the emotion

スポーツの報酬は感情だ。
動き出せ。つながり続けよう。感情に向き合え。

攻守でチームの一体感を演出

西田優大

桶谷 HC 体制となった

男子日本代表で存在感を示す西田優大。

チームの一体感や自身の強みであるアタックや守備の手応え、そして日々のコンディショニングのこだわりまで、有明アリーナでの一戦へ向けた熱い想いを語ってもらった。

——男子日本代表が桶谷 HC 体制になってから約半年が経過しました。改めて、桶谷 HC からはどんなことを求められているのか具体的に教えてください。

直接何かを言われるということはありませんが、自分の持っているものが今すぐチームにフィットしている実感はあるので、オフェンスにしるディフェンスにしる、僕の特徴をしっかりと出すことを求められていると思っています。具体的には、オフェンスでは3Pシュートとドライブ、ディフェンスではボール前のプレッシャーを意識しています。

——所属チームを含め、これまでのいろいろなコーチのもとでバスケットボールをされてきていますが、桶谷 HC はどんなタイプの HC だと思っていますか？

すごくコミュニケーションを大事にしている、「チームで最高の一体感」というテーマがあるように、それを目指しているのを感じます。各選手と一緒に練習できる時間は限られていますが、その短時間の中で一体感を作り出すのがとても上手な HC だと思っています。戦術については、男子日本代表が目指す「ペース&スペース」がベースとしてありますが、どちらかという選手に寄り添ったもので、個の強みを生かすような戦術になっているのかなと思います。

——FIBA バスケットボールワールドカップ2027アジア地区予選では Window1～3の計6試合すべてに出場されています。ご自身のパフォーマンスについての感想を教えてください。

練習してきたアタックの部分などは比較的良好に力を発揮できて、結果もついてきた部分もあると正直感じています。特に男子日本代表のオフェンスに関しては、元Bリーグ・シーホース三河の HC だったライアン(リッチマン AC)が担当しているので、自チームでやってきたことをそのまま男子日本代表でやればいだけなので迷いはないですね。課題は、ディフェンス面でもう少しフィジカルレベルを上げることでしょうか。相手がフィジカルを生かして体をぶつけてきても負けないこと、そしてしつこく追いかけることをもっと意識していきたいです。これは自分がやられたらイヤなことでもあるので(笑)。あと、負けたゲームのスタッツを見るとターンオーバーが多いことが敗因になっているので、そういった意味でも今後はセカンドハンドラーである僕の役割がもう少し大きくなっていくのかなと思っています。

——攻守にわたりコートを幅広くカバーする運動量が求められる中、試合を通して高いパフォーマンスを維持するためのコンディショニングのこだわりを教えてください。

日々の食事には気を遣っています。白湯を飲んだり良質な油をとったり。最近は筋肉系のケガが減ったりハードな練習をしてもリカバリーが早くなったりしている感じがしています。

——西田選手のトレードマークであるタフなディフェンスやルーズボールなど数字に表れにくい泥臭いプレーへの思いをお聞かせください。

そこは大学時代に鍛えられた部分で、試合を左右する非常に大事なものだという意識を常に持っています。

——有明アリーナでの2連戦で「西田優大のここを見てほしい!」という一押しの見どころを教えてください。

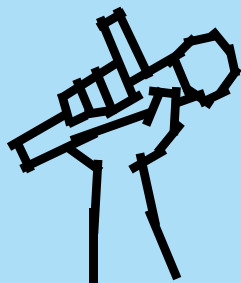
僕の武器であるペイントアタックと3Pシュートに注目していただければと思います。特に今、ペイントアタックする前の体勢作りにもこだわって取り組んでいるので、そうしたことも発揮できればと思っています。

セカンドハンドラーとしての自覚

PROFILE

1999年3月13日生まれ／シューティングガード／190cm／シーホース三河所属／徳島県出身／東海大学出身／福岡大大濠高校から東海大学を経てBリーグ入りし、2021-22シーズンには最優秀新人賞を受賞。左打ちから放たれる高精度の3Pシュートに加え、強靱なフィジカルを生かした鋭いペイントアタックと、粘り強いディフェンスが最大の持ち味。新生日本代表でも攻守の要としての活躍が期待されている。ニックネーム「おでんくん」はリリー・フランキーの絵本に出てくる主人公に似ていることからつけられた。





NIKKEI

企業対抗カラオケ選手権

supported by **DAM**

9.20(日) 決勝大会

誰もが気軽に楽しめるカラオケは、企業のエンゲージメントを高め、社員同士のつながりを生み出します。日本経済新聞社はカラオケを通じて、企業とビジネスパーソンを応援しています。100を超える応募から選ばれたチームが、いよいよ決勝の舞台へ。歌声とチームワークを武器に、頂点に立つのはどの企業か。

予選を勝ち抜いた10社のパフォーマンスをぜひ会場でご覧ください。

会場

日経ホール

東京都千代田区大手町 1-3-7

当日
スケジュール

12:30 開場 13:30-18:00 決勝大会

HIPPY氏のスペシャルライブもお届けします。

【 決勝大会審査員 】



音楽プロデューサー・
ベーシスト
亀田 誠治氏



慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科教授
KGRI Keio STAR 共同センター長
SFC研究所xSDG・ラボ代表
蟹江 憲史氏



一般社団法人
ダイアログ・ジャパン・
ソサエティ 理事
及川 美紀氏



シンガーソングライター
HIPPY氏

【 MC 】



アナウンサー
榎戸 教子



お笑いコンビ
カミナリ

HIPPY氏からの、大会に向けた
メッセージ動画をご覧ください。

<https://youtu.be/3pQH2jNAPGc?si=zqwRrAqvRccXzPtp>



一般来場者募集

観覧応募はこちら〈8月31日締め切り〉



※申し込み多数の場合、抽選となります(定員200人) ※決勝の様子は後日アーカイブ配信予定です
<https://karaoke.nikkei.co.jp/>



主催：日本経済新聞社

お問い合わせ：NIKKEI 企業対抗カラオケ選手権事務局 karaoke@unei-jimukyoku.jp

三井住友信託銀行は、
バスケットボール日本代表を応援しています。



**AKATSUKI
JAPAN**



©シンジル & タクセル



©日本バスケットボール協会



三井住友信託

Supermarket



心をつなぐ。夢をささえる。
ライフは、食を届け続ける。

**おいしいは、
最強の応援だ。**

お買い物はぜひお近くのライフへ

ライフは、

“おいしい” “ワクワク” “ハッピー” を
お届けする食品スーパーです。

新鮮なお野菜や果物、活きのいいお魚、

素材にこだわったお肉、

おいしさ自慢のお惣菜など、

毎日の食卓を彩るおいしさを豊富に

ラインアップして

皆様のご来店をお待ちしています。



ライフオリジナルキャラクター

ララピー



お客様の生活スタイルやニーズに応じて出店しています。



ライフ

日常の食品と生活必需品を中心とした品揃えで地域密着型のスーパーマーケット。



セントラルスクエア

日常の買い物に楽しさをプラスした、暮らしの提案型スーパーマーケット。



BIO-RAL (ビオラル)

高品質・健康志向を重視したスーパーマーケット。単独店以外にも当社の既存店や百貨店などのコーナーも展開。



Miniel (ミニエル)

都心特化型の小型スーパーマーケット。即食性の高い惣菜、弁当などを中心とした品揃え。



ライフ



**AKATSUKI
JAPAN**

ライフは、
AKATSUKI JAPANの
サポーターズカンパニーです。

※写真はイメージです。

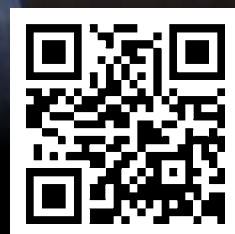


バトルウィンTMとは

ニチバンのテーピングブランドです。1981年「ニチバンスポーツテープ」としてスポーツ市場に向けて初めて製品を発売、1984年にバトルウィンTM(battlewinTM)ブランドに切り替え、長年スポーツシーンをサポートしてまいりました。これから先もニチバンはバトルウィンTMブランドを通じて、日本の、世界のスポーツシーンを支えてまいります。

★バトルウィンドットコム
battlewin★com

詳細はコチラ▶



ニチバンは AKATSUKI JAPAN / バスケットボール日本代表のオフィシャルサプライヤーです。

JAPAN ROSTER

男子日本代表
FIBA ランキング 22位
2026年7月13日現在

POSITION PG NAME Takumi SAITO 齋藤 拓実 生年月日:1995年8月11日 身長:172cm 所属:名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	POSITION PG NAME Yuki TOGASHI 富樫 勇樹 生年月日:1993年7月30日 身長:167cm 所属:千葉ジェッツ	POSITION SF NAME Akira JACOBS ジェイコブス 晶 生年月日:2004年4月13日 身長:203cm 所属:フォードム大学	POSITION PG NAME Yuki KAWAMURA 河村 勇輝 生年月日:2001年5月2日 身長:172cm 所属:ロサンゼルス・クリッパーズ
POSITION PF NAME Rui HACHIMURA 八村 塁 生年月日:1998年2月8日 身長:203cm 所属:ロサンゼルス・クリッパーズ	POSITION SF NAME Yuta WATANABE 渡邊 雄太 生年月日:1994年10月13日 身長:206cm 所属:千葉ジェッツ	POSITION C NAME Toyoshige KANO 狩野 富成 生年月日:2001年10月6日 身長:210cm 所属:東京サンロッカーズ	POSITION SF NAME Yudai BABA 馬場 雄大 生年月日:1995年11月7日 身長:196cm 所属:長崎ヴェルカ
POSITION SG NAME Yudai NISHIDA 西田 優大 生年月日:1999年3月13日 身長:190cm 所属:シーホース三河	POSITION G/PF NAME Josh HAWKINSON ジョシュ・ホーキンソン 生年月日:1995年6月23日 身長:208cm 所属:東京サンロッカーズ	POSITION PF NAME Yuto KAWASHIMA 川島 悠翔 生年月日:2005年5月27日 身長:200cm 所属:シアトル大学	POSITION SG NAME Keisei TOMINAGA 富永 啓生 生年月日:2001年2月1日 身長:188cm 所属:レバンガ北海道
POSITION PF NAME Avi Koki SCHAFER シェーファー アヴィ 幸樹 生年月日:1998年1月28日 身長:206cm 所属:仙台89ERS	POSITION PG NAME Ryusei SASAKI 佐々木 隆成 生年月日:1996年5月2日 身長:180cm 所属:三遠ネオフェニックス	POSITION PF NAME Hugh WATANABE 渡邊 飛勇 生年月日:1998年12月23日 身長:207cm 所属:茨城ロボッツ	POSITION SG NAME Shinji TAKASHIMA 高島 紳司 生年月日:2000年10月13日 身長:191cm 所属:宇都宮ブレックス
POSITION SF NAME Hirofuka YOSHII 吉井 裕鷹 生年月日:1998年6月4日 身長:196cm 所属:茨城ロボッツ	HEAD COACH NAME Dai OKETANI 桶谷 大 生年月日:1977年12月23日 川崎ブレイブサンダース	JAPAN NATIONAL TEAM	

STAFF

チームダイレクター
伊藤 拓摩
公益財団法人日本バスケットボール協会 / 長崎ヴェルカ

コーチ
間宮 誠
名古屋ダイヤモンドドルフィンズ

アスレティックトレーナー
一柳 武男
公益財団法人日本バスケットボール協会

アシスタントコーチ
吉本 泰輔

プレイヤーデベロップメントコーチ
ヘンリー・ウー・ジュニア
Woo Workouts

アスレティックトレーナー
古澤 美香
公益財団法人日本バスケットボール協会

アシスタントコーチ
ライアン・リッチマン
アルバルク東京

アナライジングコーチ
塩野 竜太
京都ハンナリーズ

アスレティックトレーナー
宮内 彩
公益財団法人日本バスケットボール協会

コーチ
藤田 弘輝
大阪エヴェッサ

アナライジングスタッフ
保田 延彦
公益財団法人日本バスケットボール協会

チームドクター
金 勝乾
順天堂大学附属練馬病院 / 東京サンロッカーズ

コーチ
森 高大
越谷アルファーズ

スポーツパフォーマンスコーチ
佐藤 晃一
公益財団法人日本バスケットボール協会

チームマネージャー
西村 拓也
日本バスケットボール協会

コーチ
町田 洋介
仙台89ERS

スポーツパフォーマンスコーチ
緒方 博紀
公益財団法人日本バスケットボール協会

アシスタントチームマネージャー
大木 瀬音
公益財団法人日本バスケットボール協会

コーチ
網野 友雄
白鷲大学

スポーツパフォーマンスコーチ
森山 倫良
越谷アルファーズ

チーム広報
松本 麻里
公益財団法人日本バスケットボール協会

※2026年8月11日現在

AKATSUKI VENUS®

バスケットボール日本代表オフィシャルチアリーダーズ

バスケットボール日本代表 AKATSUKI JAPAN を応援するオフィシャルチアリーダーズとして暁の空に最後まで輝き続ける金星「VENUS」をイメージし、日本代表を勝利の日の出へ導く存在になるという思いと、AKATSUKI VENUS® の活動に取り組む姿、思いがまた一つの目標となり、子供たちをはじめ多くの人へ勇気や夢、元気をお届けしたいと思い2017年に結成。AKATSUKI JAPAN の選手たち同様、地域貢献活動への参加や活動を通してSDGsの実践等取り組みを予定しております。

6th MEMBER

※所属は2026年7月現在

 ※5期連続選出 #Ayaka 所 属: 横浜ビー・コルセアーズ 得意な技: 小柄な体を活かしたスピード感と表現力 特技・趣味: 人を笑顔にすること、美術館、博物館巡り	 ※2期連続選出 #Reona 所 属: — 得意な技: ジャンプテクニックとハイキック 特技・趣味: 海を眺めること、ドライブ	 ※初選出 #Ayane 所 属: 千葉ジェッツ 得意な技: ヘアエフェクト、力強いダンス 特技・趣味: 音楽を聴くこと、ご飯を食べること	 ※2期連続選出 #Hanaka 所 属: 千葉ジェッツ 得意な技: 上半身の表現力と胸ヒット 特技・趣味: 周囲の小さな変化に気付く、旅行	 ※2期連続選出 #Hinata 所 属: レバンガ北海道 得意な技: ターン 特技・趣味: 人の顔を覚えること、スポーツ観戦
 ※初選出 #Kanna 所 属: — 得意な技: ハードラージャンプ、ダイナミックなヘアエフェクト 特技・趣味: 書道、ドライブ	 ※初選出 #Maria 所 属: 京都ハンナリーズ 得意な技: 片手前方転回、I字ターン 特技・趣味: そろばん、写真を撮ること	 ※2期連続選出 #Mayuka 所 属: 横浜ビー・コルセアーズ 得意な技: ジャンプテクニック 特技・趣味: サウナ、セルフネイル	 ※初選出 #Mina 所 属: 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ 得意な技: ヒップホップを活かしたダンス 特技・趣味: サウナ、旅行	 ※初選出 #Nozomi 所 属: 宇都宮ブレックス 得意な技: フェットータン、パッション溢れるダンス 特技・趣味: サウナ、犬と戯れること
 ※初選出 #Saori 所 属: — 得意な技: 長身と柔軟力を活かしたアクロバットとジャンプ 特技・趣味: 美味しいコーヒー屋さん巡り、スポーツ観戦	 ※初選出 #Yaka 所 属: アルティéri千葉 得意な技: アクロバット 特技・趣味: バスケットボール観戦、歴史的建造物巡り	 ※初選出 #Ria 所 属: 宇都宮ブレックス 得意な技: 4方向フック、力強いアームモーション 特技・趣味: 人のいいところを見つけること、ぬいぐるみ集め	AKATSUKI VENUS® Instagram 公式アカウント https://www.instagram.com/akatsukivenus_jba/ 	
AKATSUKI JAPAN plus+ / AKATSUKI VENUS® 紹介ページ https://www.japanbasketball.jp/6th.akatsukivenus/ 				

※URLはクリックして各ページに遷移することができます

SDGs No8 「働きがいも経済成長も」

社会に生きる全ての人にとって無理のない持続可能な経済成長と十分な雇用機会を確保すること、ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を促進することとされています。また環境保護と両立する経済発展と、働きがいと仕事の創出が求められていることからバスケットボールコート外での活動も積極的に創出し AKATSUKI VENUS® とともにバスケットボールチャレンジ「みんなで楽しくバスケット」を掲げ全国各地で未就学児を対象にバスケットボールとチアの普及活動等に取り組んでいます。



SDGs No12 「つくる責任つかう責任」

当協会はSDGsに貢献するプロジェクトを推進しており今回はAKATSUKI JAPAN バスケットボール男女日本代表チームへ提供されているTシャツをアップサイクルし、男女日本代表戦の演出で使用する「AKATSUKI JAPAN 応援フラッグ」として生まれ変わりました。制作する過程で(JBAのオフィス所在地である文京区にあります)小石川福祉作業所に AKATSUKI VENUS® と共に制作過程に加わっていた、AKATSUKI JAPAN バスケットボール男女日本代表チームへ勝利の願いを一緒に込めました。





KOREA

ROSTER

男子韓国代表
FIBA ランキング 57位
2026年7月13日現在

POSITION
G

#5

NAME
Junhyeong BYEON



生年月日:1996年3月11日 身長:188cm

POSITION
G

#6

NAME
Jung Hyun LEE



生年月日:1999年4月14日 身長:187cm

POSITION
SG

#7

NAME
Kisang YU



生年月日:2001年4月17日 身長:188cm

POSITION
PF

#10

NAME
Bohae KIM



生年月日:2003年6月23日 身長:202cm

POSITION
SG

#11

NAME
Woosuk LEE



生年月日:1999年7月10日 身長:196cm

POSITION
F

#22

NAME
Junseok YEO



生年月日:2002年3月19日 身長:201cm

POSITION
C

#23

NAME
Weonseok LEE



生年月日:2000年1月30日 身長:206cm

POSITION
G

#24

NAME
Yunyeon MOON



生年月日:2004年6月8日 身長:181cm

POSITION
C

#31

NAME
Jaeseok JANG



生年月日:1991年2月3日 身長:203cm

POSITION
C

#33

NAME
Seoung Hyun LEE



生年月日:1992年4月16日 身長:197cm

POSITION
F

#36

NAME
Daniel EDI



生年月日:2007年4月3日 身長:191cm

POSITION
G

#77

NAME
Sungwook KANG



生年月日:2004年9月15日 身長:184cm

HEAD COACH

NAME
Nikolajs MAZURS



生年月日:1980年10月13日

KOREA
NATIONAL
TEAM

STAFF

Assistant Coach
Sung Chul KIM

Advisor / Analyst
Taekyung KIM

Trainer
Sangwook WOO

Trainer
Junmo PARK

Trainer
Junho LEE

Interpreter
Seokhwan CHANG

Team Manager
Daiuk KIM

Media Officer
Seungok YANG



AKATSUKI JAPAN plus⁺

新規入会
受付中!!



AKATSUKI JAPAN plus⁺は代表とあなたを「繋ぐ」ファンクラブ

AKATSUKI JAPAN plus⁺に入会すると!

チケット先行

AKATSUKI JAPANの
国内全試合やJBA主催試合※のチケットを
どこよりも早く購入できる!

TICKET

※一部対象外の試合がございます。

会員限定コンテンツ

毎月更新のAKATSUKI JAPAN 男女のカレンダー、
限定コラム、また「INSIDE AKATSUKI」限定版、
男女日本代表候補選手オフショット企画「PHOTO」など多数配信中!



AKATSUKI JAPAN plus⁺ご入会方法

月額440円(税込)でご利用いただける公式FUNサイトです。URLもしくはQRコードにアクセスしてください。

※12ヶ月払いもご利用いただけます。※携帯電話など一部端末には対応していません。

有料会員 / 無料会員の方へ メルマガでバスケットボール日本代表のお得な情報をGET!! 今すぐ登録しよう! (QRコードを読み込んでログインしてください)

<http://akatsukijapanplus.jp>

アカツキジャパンプラス





AKATSUKI JAPAN

オフィシャルグッズ販売中!



レプリカユニフォーム
ネーム&ナンバーなし
¥19,000



ベースボールシャツ
ネーム&ナンバーなし
¥8,000



ネーム&ナンバーTシャツ
¥4,900



イラストTシャツ
¥3,900



プレイヤーズプリント
フェイスタオル
¥2,500

NEW!



冷感フェイスタオル
¥2,000

NEW!



SNOOPY プリントタオル
TOKYO
¥2,600



SNOOPY フェイスタオル
WHITE
¥2,600

NEW!



ボールキーチェーン
TOKYO
¥1,100

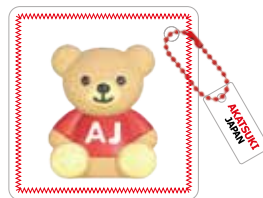
店舗限定

NEW!



ワッペン TOKYO
¥700

店舗限定



スクイズベア
¥1,600



ぷっくりシール
¥1,100

NEW!



晴雨兼用折りたたみ傘
¥4,000



カラビナ付きハンディファン
¥3,200

店舗限定



ジムサック RED
¥2,500

店舗限定



クリーム大福
¥1,600

公式オンライン
ストアはこちら



JBA JAPAN BASKETBALL ASSOCIATION

OFFICIAL STORE

A Fanatics Experience

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ   

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

バスケで日本を元気に！ JAPAN BASKETBALL STANDARD



「JAPAN BASKETBALL STANDARD」は、日本のバスケットボールの未来を輝かせるために、バスケットボールに関わるすべての人が「バスケで日本を元気に！」というひとつの理念にむかい、ひとつのチームとして持つべき「志」、目指すべき「目標」、行うべき「行動」を示したものです。日本バスケットボール協会が設立100周年を迎える2030年にむけてビジョンを描き、目指すべき姿を掲げています。



バスケ JBS



SPORTS

【競技と組織】バスケが日本スポーツをリードするにふさわしい競技であり続けるために「国際競技力の向上」や「競技・事業環境の進化と適応」、「クリーンな組織体制の強化」を進める。

CULTURE

【文化】バスケが文化として日本全体に根付くことで、「する」「観る」「携わる」「語る」「育む」あらゆる人々にとって身近な存在であり続け、形成される無数のコミュニティで、すべての人の毎日を彩る。

SOCIETY

【社会】バスケが地域や産業活性化に必要な不可欠なインフラになることで、これからもずっと社会に受け入れられ、未来に向けた持続可能で豊かな社会を実現する。

JAPAN BASKETBALL STANDARD 2025

「バスケで日本を元気に！」これは、どんなに時代が移り変わっても、決してふれることのない理念であり、原点です。しかし、2016年にJBSを策定してから10年が経とうとする今、「バスケで日本を元気に！」が果たす役割、求められる役割は時代の変化とともに多様化しています。

JBS2025では、「バスケで日本を元気に！」の理念を具現化し、その広がりを正しく捉え、バスケットボール界が果たすべき責任とその価値を再確認し、未来へつなげるための新たなスタンダードとして、『SPORTS:競技と組織』『CULTURE:文化』『SOCIETY:社会』の3つの領域を設定し、それぞれのビジョンを策定しました。

また、それぞれの領域に共通する概念として、『DIVERSITY & INCLUSION (多様性と包括)』『COMPLIANCE & INTEGRITY (法令順守と誠実さ)』『DIGITAL TRANSFORMATION (デジタル変革)』を掲げています。

JBS2025に描いた未来を現実のものとし、「バスケで日本を元気に！」を実現するために、JBAは、B.LEAGUE、W.LEAGUE、都道府県協会、各種連盟、パートナー、ファンや地域の方々など、すべてのバスケットボールファミリーの皆さまとともに、より良い日本のバスケットボールの未来を創り上げていきます。



バスケで 日本を元気に！